

日本排尿機能学会における研究助成に関する寄付金の趣意書

謹啓

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

一般社団法人日本排尿機能学会は、下部尿路機能に関する研究の発展と進歩を促進し、会員相互の自由な意見、情報の交換、その他関連のある国内・国外学会との幅広い交流を図り、もって学術の発展と国民の健康の増進に寄与することを目的としています。また、下部尿路機能障害を取り扱う専門学会として、年1回の学術集会の開催、年2回の学会誌の発行、各種ガイドラインの作成及び改訂、学会主導の自主研究の実施などを中心に活動しております。

さて、過活動膀胱、前立腺肥大症、腹圧性尿失禁などの下部尿路機能障害はもはや特殊な疾患ではなく、患者数が極めて多い日常の疾患として認識されるようになっていきます。そのような下部尿路機能障害の中に、外科的治療を要する患者が一定数おられることが確認されております。そのような現状に対して難治性下部尿路障害に対する手術療法に関する教育を充実させ、適応症例に対する手術療法の普及を図る、また、本邦における上記手術療法の治療成績を明らかにし、アウトカムのさらなる向上に役立てることを目的に「難治性下部尿路機能障害手術療法教育・研究推進部会」を設立いたしました。本教育・研究推進部会の活動は、本学会や本学会員が関与する患者さんにとって有益であるのみならず、広く社会に対して貢献できるものと確信しております。

つきましては、本会活動の趣旨をご高察のうえ、学会主導の教育・研究の遂行や国民啓発に関しまして、格別のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

令和7年2月吉日

一般社団法人日本排尿機能学会

理事長 舩森 直哉

事務局長 関戸 哲利



日本排尿機能学会教育・研究推進事業

収支予算書

(1) 収入の部

科目	金額
日本排尿機能学会積立金（2025 年度）	4, 000, 000
寄付金（個人会員・法人・関連団体等）	4, 000, 000
合計	8, 000, 000

(2) 支出の部

科目	金額
地域講演会開催	2, 500, 000
教育資材作成	2, 000, 000
教育プログラム運営費 （講演会・研修・調査的活動等） <small>内容の詳細は、予算確保後に理事会承認のもと決定する</small>	3, 000, 000
管理費（予備費含む）	500, 000
合計	8, 000, 000

実施期間：2026 年度（2026 年 8 月 1 日～2027 年 7 月 31 日）

※実施期間は、事業開始時期等により前後する場合がある。

寄 付 申 込 書

日本排尿機能学会事務局 宛

E-mail : jcs-sec@convention.co.jp / FAX : 03-3508-1257

趣旨に賛同し、下記金額を寄付いたします。

金 _____ 円也

令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日

所在地・ご住所 _____

貴社名・ご芳名 _____

取 扱 部 署 名 _____

取 扱 ご 担 当 者
(役 職) _____

(お 名 前) _____

(電話番号) _____

(E-mail) _____

支払方法・時期 ① 一時払 令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日頃

② 分割払

第 1 回 令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日頃 円

第 2 回 令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日頃 円

本書は、メールまたは FAX にてお送り下さいますようお願い申し上げます。

宛先：一般社団法人日本排尿機能学会 事務局

E-mail : jcs-sec@convention.co.jp

TEL : 03-3508-1230 FAX:03-3508-1257